

2021年2月7日(6週目) 主日礼拝

「ソロモンの霊的戦い」(1列王 8:54-61)

ダビデのあとをついでソロモンは王となり神殿を完成させた。ソロモンが神殿を完工したあとに、ソロモンが民たちに語りかけた内容が今日の本文。ダビデの願いは神殿を建築することであった。その神殿建築をダビデはソロモンに任せていった。神殿が完成されてから、神殿に契約の箱を納めるようになった。1列王8章は神殿の完成式の場面である。

1.平和の王であるキリスト	2.キリストとの結合	3.絶対の目標
<p>▲ソロモンは平和の意味である。キリストのひな型である。キリストが来られれば、平和を臨むようになる。</p> <p>○ダビデやソロモンも人間であるので、完全な平和を作ることができなかった。しかし、キリストを掴んでいたため、一番素晴らしい時代を作っていた。</p> <p>1)サレムの王(メルキゼデク) - 平和の王 - キリストのこと(ヘブ 7:2)</p> <p>(1)アブラハムの時代にサレムの王(メルキゼデク)がいた。</p> <p>(2)平和の王がこの世に来られれば平和は成り立つ。</p> <p>(3)平和の王が来られるためには条件が必要である。</p> <p>—① 敵がいなく、②災いがない。</p> <p>2)イエス様は平和の王—ルカ 19:38</p> <p>(1)イエス様がエルサレムに入場する時に人々は、イエス様を平和の王であると言った。</p> <p>(2)イエス様の聖誕の時にも平和の王と言った(ルカ 2:14)。</p> <p>3)キリストを掴む者を通して平和がなされる(1列 8:56)。</p> <p>4)「主は、周囲の者から守って、安息を与え、敵対する者もなく、わざわいを起こす者もない」(1列王 5:4-5)</p> <p>(1)敵対する者はサタンである。</p> <p>(2)敵対するサタンが打ち砕かれてこそ、平和が臨む。</p> <p>—イエスキリストは真の王である。</p> <p>(3)罪が無くなってこそ、災いが終わるようになる。</p> <p>(災いとは、地獄の苦しみ・事故・経済の苦しみ・病気・家庭の不和・自殺・短命の苦しみのこと)</p> <p>—イエスキリストは真の祭司である。</p> <p>(4)キリストこそ平和の王である。</p> <p>—キリストを信じた時から問題は終わるようになる。</p> <p>—十字架で全ての問題を解決された。</p> <p>(5)イエスキリストの御名で病をもたらず暗闇を打ち砕く</p>	<p>▲キリストとの結合を味わうように。私達はキリストと一体となった。</p> <p>1)ソロモンは王になった時に一千頭の生贄を捧げた(1列王 3:3-4)</p> <p>(1)旧約時代は来られるキリストを全焼の生贄を捧げながら味わった。</p> <p>(2)ソロモンは千回の生贄を捧げながら、神様に礼拝を捧げた。</p> <p>—ソロモンは福音に集中することをしていった。</p> <p>—完全にキリストを信じますということである。</p> <p>—ソロモンは、神様に知恵を求めて、素晴らしい知恵を頂いた。</p> <p>(3)礼拝というのは何も条件を付けずに神様を愛する心で礼拝を捧げる事</p> <p>—その時に神様のほうから何を求めるのかを尋ねてくる。</p> <p>(4)ソロモンは真の知恵と経済に満たされていた。</p> <p>(5)ソロモンは、王に即位してから20年後から淫乱・偶像に心を傾けた。</p> <p>・1千人の妻と結婚をして、偶像崇拜や淫乱の問題であふれた。</p> <p>・ソロモンが人間であるので、サタンの誘惑に負けるしかなかった。</p> <p>・私達は、どのようにしたら正しい信仰生活をできるのか。</p> <p>⇒キリストとの結合を味わってこそ正しい信仰生活を送れる。</p> <p>(6)キリストと結合していることを認める程、キリストと一つになる。</p> <p>—御言葉を読むほど、神様の御心が私に感じられて結びあわされる。</p> <p>—キリストとの結合を味わう程、キリストの命、力、知恵、才能、経済が私の命、力、知恵、才能、経済となっていく。</p> <p>2)神が共にいる事を味わう程、心を主に傾けるようになる(1列 8:58-59)。</p> <p>(1)私達はキリストと一つとなり、結合をした。</p> <p>(2)私達は結合を通して、共にいることを味わうことができる。</p> <p>3)「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です」(ヨハネ 15:5-7)</p> <p>(1)ぶどうの木であるキリストに枝である私達はとどまるように(信じる)</p> <p>(2)キリストとの結合を味わい、キリストにとどまる時に実が結ばれる。</p> <p>(3)キリストとの結合を味わうときに、仕事、家庭も答えを受ける。</p> <p>—祈りも答えられるようになる。</p> <p>(4)イエス様の心が私の心となるように。</p> <p>(5)キリストの結合を御言葉・祈り・考え・日記(祈りの手帳に記録)を通して味わうように。</p> <p>(6)一日に何度も結合を味わうことができるように。</p>	<p>▲私達はソロモンのように祝福を受けたら何をすべきか。神様は祝福を与える目的がある。</p> <p>1)地上の全ての民が、主こそ神であり、他に神はないことを知るようになる為(1列 8:60-61)</p> <p>(1)神様は私達を通して、主こそ神であることを現そうとしている。</p> <p>(2)成功の目的は、絶対目標を成し遂げるため。</p> <p>(3)ソロモンの時代の絶対目標は神殿建築を通してサタンの国を打ち砕くことであった。</p> <p>—今の時代の神殿建築は、世界福音化である。</p> <p>2)世界福音化が絶対目標(マタイ 24:14)</p> <p>(1)日本には、0.3%しかいない。</p> <p>(2)日本の人々を伝道するように。</p> <p>(3)日本で2%のクリスチャン人口となるよう</p> <p>(4)聖徒たちが一体となる答えを味わうほどに神様の答えが与えられる。</p> <p>—礼拝を通し、キリストとの結合の祝福を味わうように。</p> <p>(5)ユダヤ人は礼拝に成功していたので、大きく成功して用いられていた。</p> <p>(6)私達も礼拝、献金に成功をする者となる。</p> <p>▲結論 - キリストと同じ3つの務めを頂く(1ペテロ 2:9)</p> <p>・王の務め(サタンに勝つ見張り人)</p> <p>・祭司の務め(人を癒していく)</p> <p>・預言者の務め(サミットに福音を伝える)</p> <p>○礼拝することが一番の幸せとなるように。</p> <p>—キリストとの一体となった祝福を味わう。</p>

現場地教会(2021年2月7日～2021年2月12日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「ソロモンの霊的戦い」(1列王 8:54-61)

【讚美】 96 この世の闇路には

【祈り】

①教会の祈りの課題

1. 全聖徒が御座の祝福を味わう霊的見張り人となり、福音と祈りでミッションを掴み、日本と237に働く暗闇と霊的戦いができますように。
 2. 全聖徒が霊的医者となり、霊的な病で死んでいく日本と237を、御言葉と祈りで癒すことができますように。
 3. 全聖徒がキリストの霊的サミット大使となり、日本と237のサミットを原色福音で生かして育て、キリストの福音を伝えることによって、日本をキリスト教国家にできますように。
※御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

福音宣教教会 祈り題

1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27)
2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17)
3. レムナント(イザヤ 6:13)
4. 癒し(使徒 19:8-20)
5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23)
6. 200 都市(創世記 41:36-38)
7. 1000 大学(使徒 19:9-10)
8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3)
9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3)
10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237)
11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10)
12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)

契約の祈り (主日礼拝)

1. 真の王であるキリストが、十字架で血を流すことによって、災いを与える敵サタンの頭を踏み砕き、呪いを与える罪を赦され、平和を与えてくださったことを感謝します。
2. サタンは偶像文化と墮落で攻撃しますが、キリストが私と完全に一体となって24時間キリストに留まるようにされた結合を、御言葉で意識して味わうときに、勝利することを信じます。
3. 礼拝成功によって、絶対目標のために与えられる知恵・経済・健康を味わい、日本と237に福音を宣べ伝える霊的見張り人・霊的医者・霊的大使の答えを受けますように。

お知らせ

1. 2/12(金)-13(土)10:00～TCK 修練会、申込担当：鶴見愛香牧師夫人
2. 2/13(土)10:15～ 世界青年リーダー修練会(RUTCtv ライブ放送)
3. 2/13(土)14:00～ 医療法律専門人修練会(RUTCtv ライブ放送)
4. 3/30(火)10:00～21:00 日本リーダー修練会(オンライン開催)
参加費：2,000円、参加対象：中学3年生以上
- 3/31(水)13:00-4/1(木)17:00 日本レムナント大会(オンライン開催)
参加費：3,000円、
参加対象：5歳以上(小学4年生以上はオンラインフォーラム)
※申込期限：2月28日、申込担当者：鈴木文牧師

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00